# 電磁ロック

SERIES ■用途:門扉等 ■納期:受注生産品● (P4参照)

**EML** 

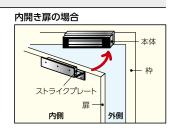


## 電磁石を利用した電磁ロックで、屋外の使 用に適しています。

- ■枠に電磁ロック本体を取り付け、扉にストライクプレートを取り付けて 枠と扉の間を強力な電磁石でロックします。(注1)(注2)
- ■通電時施錠型の電磁ロックです。通電が切れると解錠します。
- ■EML600型とEML1200型があります。用途にあわせてお選びください。 EML600 : 吸着力227kgf以上の製品です。通行制限用の位置づけですので、ド アに対する物理的 (工具等) 攻撃が予想されない場所に適しています。
  - EML1200: 吸着力499kgf以上の製品です。侵入制限用の位置づけです。物理的 攻撃にも耐え、通常の体当たり等では解錠しない程度の吸着力を有し ています。
- ■電気錠操作盤BAN-DS1 (P632) /-DS2 (P634) /-DS2C (P639) / -AS4~32 (P638) と接続して電磁ロックを遠隔操作できます。 また、操作盤で電磁ロックの施解錠状態および扉の開閉状態を確認で きます。上記の操作盤以外との組み合わせは誤動作の原因となりますの で、できません。(他社製品含む)
- ■防水仕様のため門扉などの屋外使用に最適です。(注3)
- ■機械的に動作する部分が少ないため、部品の摩耗などによる性能への影 響がほとんどありません。
- ■本体とストライクプレートに隙間がある状態では吸着しないため、指な どを挟んだ状態で吸着してしまうことはありません。
- (注1) EMLシリーズは遠隔所からの施解錠と状態監視を目的とした製品であり、指定 建物錠ではありません。より防犯性能が必要な場合は別途補助錠を取り付けて ご使用ください。
- (注2) 避難経路中の扉へ使用する場合には必ず扉の内側に解錠スイッチを設置してく ださい。
- (注3) 防水仕様は本体のみです。2線変換アダプタおよび結線部は、施工業者様にて防水処理を行ってください。
- (注4) 本体を取り付ける扉や枠は十分な取付強度を得られるよう、必要であれば補強を お願いします。
- (注5) 扉全閉時に、ブラケット(または扉)とストライクプレートとの間のラバーワッ シャーが5.7mm程度になるように取り付けてください。(P762、763参照) ラバーワッシャーを潰しすぎると閉扉時の衝撃が本体に加わりやすくなり、故障 の原因になります。
- (注6) ブラケットは別途手配品ですのでご注意ください。

#### ■代表的な取付例

# 外開き扉の場合 本体 ストライクプレ 外側 内側



### 引戸の場合



■電気仕様			
名 称		定格	
電磁石 (施錠動作)	電圧 DC24V(±15%)	電流 0.25A(±15%)	_
リードスイッチ ( 扉開閉信号 ) ( 施解錠信号 )	電圧 DC24V	電流 0.25A	作動範囲 長方向±10mm以内 短方向±5mm以内
リード線	AWG24 AWM2464 耐熱ビニール線		

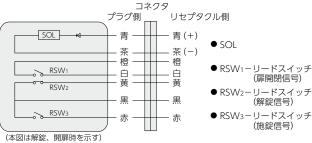
■仕様			
型式	EML600(吸着力*1 227kgf以上) EML1200(吸着力*1 499kgf以上)		
扉厚可能範囲	36~55mm* <sup>2</sup>		
使用温度範囲	-10~+50℃(氷結、結露なきこと)		
作動範囲	中心位置から長方向±10mm以内、短方向±5mm以内		
材質/仕上	本体:SUS304 ヘアーライン仕上 ストライクプレート:炭素鋼 亜鉛メッキ仕上		
	[FMI 600]   [FMI 1200]		

	[EML600]	[EML1200]
重量	本体一式:2.5kg	本体一式:4.8kg
	L型ブラケット:0.35kg	L型ブラケット:0.42kg
	Z型ブラケット:0.6kg ¯	Z型ブラケット:0.93kg
and a property of the		

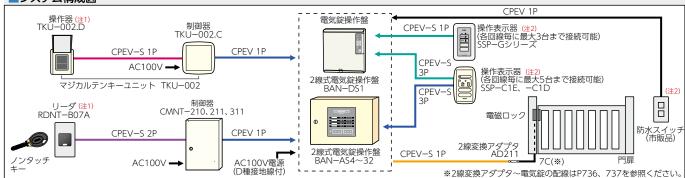
(※1) 吸着力は、本体とストライクプレートの位置ズレがない状態で、DC24Vを通電し、吸着面に対し垂直に引っ張った時の実力値です。設置状況や使用環境によって吸着力は変動

(※2) ストライクプレートを扉に挟み込む取付の場合。

### ■内部回路







- 遺体径0.9mmのとき
- 操作盤~各種機器:100m以内(JEM-A端子は1.5m以内)
- 操作器〜制御器:100m以内 操作盤〜電磁ロック:80m以内 リーダ〜制御器:100m以内 総配線距離は100m以内

- (注1) 操作盤、リーダ等を屋外に設置する場合は、各製品の設置要領に従ってください。
- (注2) 避難経路など扉の内側から解錠が必要な場合は、市販の退出用の解錠ボタンを設置してください。なお、屋外に退出用の解錠ボタンを設置する場合は、市販の防水スイッチをご使用ください。 スイッチの出力仕様に関しては、電気錠操作盤の仕様にあわせてください。